

ワールド ウッド トレンド

No.12, 28 March 2016



台湾の 2015 年主要木材製品輸入実績

表 1 に示す台湾の 2015 年主要木材製品の輸入実績をみると、同年の単板、パーティクルボードは、それぞれ約 25.4 万 m³、32.9 万 m³にのぼり、前年同期比でそれぞれ 9.7%、4.2%増加している。一方、その他の品目の輸入は、前年同期と比べて減少している。

表 1 台湾の 2015 年主要木材製品輸入実績

品目	2015 年 (m ³)	2014 年 (m ³)	前年同期比 (%)
原木	547,430	726,014	-24.6
製材品	1,304,774	1,322,311	-1.3
合板	639,427	704,281	-9.2
ブロックボード	8,650	11,887	-27.2
単板	253,648	231,118	9.7
ランバーコア	317,327	387,066	-18.0
パーティクルボード	329,445	316,169	4.2
ファイバーボード	145,694	165,119	-11.8

(1) 原木

同年の原木輸入量は約 54.7 万 m³ で、前年同期比で約 17.9 万 m³ 減少、減少幅は 24.6% であった。うち、マレーシアからの輸入は、現地の原木供給の不足、価格上昇及び台湾の需要不振により、前年と比べて約 14.3 万 m³ 少なく、21.6 万 m³ であった。日本からのスギ原木の輸入量は、78,410 m³ となり、前年と比べて 22,800m³ (22.5%減) 減少となった。

表 2 台湾の 2015 年原木輸入実績 (仕入国別)

国別	数量 (m ³)	シェア (%)	国別	数量 (m ³)	シェア (%)
マレーシア	216,079	39.5	カナダ	21,524	3.9
ニュージーランド	87,974	16.1	その他	101,769	18.6
日本	78,410	14.3	合計	547,430	100
パプアニューギニア	41,674	7.6			

(2) 製材品

台湾の景気が弱い状況でも、梱包用材、型枠用板の大きな需要に支えられたため、輸入減少したほかの木材品目と比べ、製材品の輸入量は前年同期比 1.3% 減少に留まり、約 130.5 万 m³ となっている。

表 3 台湾の 2015 年製材品輸入実績 (仕入国別)

国別	数量 (m ³)	シェア (%)	国別	数量 (m ³)	シェア (%)
カナダ	492,463	37.7	インドネシア	75,787	5.8
欧州	152,725	11.7	オーストラリア	74,337	5.7
米国	146,563	11.2	その他	134,309	10.3
マレーシア	141,219	10.8	合計	1,304,774	100
ニュージーランド*	87,371	6.7			

(3) 合板

同年の合板輸入量は約 63.9 万 m³ で、前年同期比で 9.2% 減少している。そのうち、中国大陸からの輸入が 29.4 万 m³ で、シェア 46.0%、マレーシアからの輸入が約 22.0 万 m³ で 34.4%、インドネシアからの輸入が約 9.9 万 m³ で 15.5% となっている。

直近 2 年は、国内ブロックボードのメーカーがブロックボード市場の供給過剰を解消するために、一部の生産ラインを 4mm 以下の薄物合板の製造に転換したことから、合板の輸入者への競争圧力が高まっている。

表4 台湾の2015年合板輸入実績（仕入国別）

	中国大陸	マレーシア	インドネシア	その他	合計
数量 (m ³)	294,329	219,989	99,020	26,089	639,427
シェア (%)	46.0	34.4	15.5	4.1	100

(4) ブロックボード

2015年のブロックボード輸入量は、前年比27.2%減少の8,650 m³で、主に中国大陸からの輸入である。

(5) 単板

2015年の単板輸入量は約25.3万 m³で、前年比9.7%増加している。そのうち、最大の増加はインドネシアからの輸入で、16,600 m³、132%の増加であったが、そのほか、主にベトナムからの輸入量が増加した。これは昨年単板の買入れが困難であったため、今年は業者が需要を満たそうと各国からの買入れに努力した結果である。

表5 台湾の今年上半期単板輸入実績（仕入国別）

国別	数量 (m ³)	シェア (%)	国別	数量 (m ³)	シェア (%)
マレーシア	110,358	43.5	パプアニューギニア	8,186	3.2
インドネシア	48,150	19.7	その他	31,772	12.5
中国大陸	29,634	11.7	合計	253,648	100
ニュージーランド	25,548	10.1			

(6) ランバーコア

2015年のランバーコア輸入量は約31.7万 m³で、前年比で18%減少している。その主な原因は、建設景気の後退によるブロックボード需要の顕著な減少である。

表6 台湾の2015年ランバーコア輸入実績（仕入国別）

地域	インドネシア	マレーシア	その他	合計
数量 (m ³)	298,057	10,683	8,587	317,327
シェア (%)	93.9	3.4	2.7	100

(7) パーティクルボード

2015年のパーティクルボード輸入量は約32.9万 m³で、前年比4.2%増加している。パーティクルボード業者によると、2015年に国内市場におけるパーティクルボードの需要は減少したが、国外市場（特に米国市場）向け輸出の増加があったため、年間を通じての輸入量は増加となった。

表7 台湾の2015年パーティクルボード輸入実績（仕入国別）

国別	数量 (m ³)	シェア (%)	国別	数量 (m ³)	シェア (%)
タイ	98,067	29.8	カナダ	18,723	5.7
ルーマニア	76,530	23.2	中国大陸	13,899	4.2
ベルギー	48,735	14.8	その他	30,362	9.2
オーストラリア	23,766	7.2	合計	329,445	100
フランス	19,363	5.9			

(8) ファイバーボード

2015年のファイバーボード輸入量は約14.6万 m³で、11.8%の減少となった。ここ数年、世界金融危機のあった2009年（138,000 m³）を除けば、国内のファイバーボードの年間供給量は約15万～16万 m³で推移してきたが、2015年度、初めて輸入量が15万 m³を下回った。ファイバーボード市場は合板やパーティクルボードの市場と競合しており、縮小傾向を反転させることは難しいであろう。

表8 台湾の2015年ファイバーボード輸入実績（仕入国別）

国別	数量 (m ³)	シェア (%)	国別	数量 (m ³)	シェア (%)
タイ	70,966	48.7	ドイツ	6,309	4.30
マレーシア	18,645	12.8	韓国	3,200	2.2
インドネシア	11,707	8.0	その他	12,319	8.5
ニュージーランド	11,897	8.2	合計	145,694	100
中国大陸	10,651	7.3			

(本文は現地レポートを基に編集したもの)